

令和2年度

第62回神奈川県高等学校新人陸上競技大会要項

主催 神奈川県高等学校体育連盟

(一財) 神奈川県陸上競技協会

後援 神奈川県教育委員会

- 1 期 日 令和2年 9月19日 (土) 9時30分 競技開始
9月20日 (日) 9時30分 競技開始
9月26日 (土) 9時30分 競技開始
9月27日 (日) 9時30分 競技開始
- 2 会 場 19日・20日 横浜市三ツ沢公園陸上競技場 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1 TEL045-311-2016
26日・27日 県立スポーツセンター陸上競技場 藤沢市善行7-1-1 TEL0462-81-2570
- 3 種 目 男子 21種目 100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 110mH(1.067m/9.14m) 400mH(0.914m/35.0m)
3000mSC 5000mW 4×100mR 4×400mR
走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投(6.000kg) 円盤投(1.750kg)
ハンマー投(6.000kg) やり投(0.800kg) 八種競技
女子 20種目 100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 100mH(0.838m/8.50m) 400mH(0.762m/35.0m)
5000mW 4×100mR 4×400mR
走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投(4.000kg) 円盤投(1.000kg)
ハンマー投(4.000kg) やり投(0.600kg) 七種競技
- 4 参加資格 ①選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
②選手は、神奈川県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、神奈川県陸上競技協会の登録者であること。
③年齢は平成14年4月2日以降に生まれたものであること。但し、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回に限る。定時制・通信制の生徒については、3年間で2回の出場に限る。
④参加者は全日制1・2年生、定時制、通信制は1・2・3年生に在学するものであること。全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。
⑤再編統合対象校となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
⑥転校・転学後6カ月以内のものは出場できない。但し、一家転住等やむを得ない場合は、神奈川県高等学校体育連盟陸上競技専門部長の承認があればこの限りではない。
⑦参加する選手は、在学する学校長の出場許可を必要とする。
⑧参加資格の特例
ア、上記①及び②に定める生徒以外で、競技要項により大会参加資格をみたと判断され、神奈川県高等学校体育連盟が認めた生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
イ、上記③の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は2回限りとする。

【別途に定める規定】

- (1)学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、神奈川県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒である。
- (2)以下の条件を具備すること
- ①大会参加資格を認める条件
- ア、神奈川県高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- イ、大会参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、

修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
ウ、各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失しておらず、運営が適切であること。

②大会に際して守るべき条件

ア、神奈川県高等学校新人陸上競技大会開催要項を遵守し、申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ、大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入するなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ、大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

5 出場制限 **1種目1校3名以内。リレーは、1校1チーム6名以内とする。
同一人は2種目以内。リレー種目を除く。**

[外国人留学生出場の場合に関する条件]

ア、学校教育法第1条に規定する高等学校に卒業を目的として入学してくる生徒であること。

イ、在籍校が都道府県高等学校体育連盟に加盟していること。

ウ、年齢は、平成14年4月2日以降に生まれたものとする。

エ、短期留学は除く。

オ、人数については、男女それぞれ1校4名以内とし、1種目につき1名（リレーも含む）とする。

同一人は2種目以内。ただし、リレーに参加する場合には個人種目と合わせて4種目まで認める。

- 6 競技方法 ①学校対抗とし種目別入賞は8位までとする。
②合計得点により、男女別の学校順位を決定する（得点は1位8点、2位7点……8位1点）。
③その他は、令和2年日本陸上競技連盟規則および本大会申し合わせ事項による。

- 7 表彰 ①学校対抗8位まで、種目別8位までを表彰する。
②男女別優勝校には優勝杯を贈る。但し、持ち回りとする。

- 8 地区予選会 ①川崎地区（等々力）9月5日（土）9月6日（日）（予定・変更有）
横浜地区（三ツ沢）8月29日（土）8月30日（日）
中地区（不入斗）9月5日（土）9月6日（日）
西地区（城山）9月5日（土）9月6日（日）
②各地区大会で、下記の上位入賞者は県大会の出場権を得る。
川崎地区（6名）横浜地区（16名）中地区（11名）西地区（16名）合計49名

※男女走高跳は、上記の人数枠に関係なく男子1m75、女子1m45の標準記録を突破した選手が県大会への出場権を得る。

（注1）シード権の行使については、別紙（顧問総会時配布）を参照のこと。

（注2）混成競技については事前資格審査の後、24名が直接県大会に出場できる。（資格審査の欄参照）

9 申込方法 ①申込期日 横浜地区 8月12日(水)、川崎・西・中地区8月19日(水)

②申込先 川崎地区 〒213-0011 川崎市高津区久本 3-11-1

川崎市立高津高校内 原 正教

横浜地区 〒247-0004 横浜市栄区柏陽1-1

県立柏陽高等学校内 布田 健人

中地区 〒253-0042 茅ヶ崎市本村3-4-1

県立茅ヶ崎高校内

長谷川 壮登

西地区 〒252-0312 相模原市南区相南3-33-1

東海大学付属相模高等学校内 小野 大輔

③申込書類 (a) 学校長の参加申込書(一覧表) (b) 個人申込書(個人票)

(c) リレー申込書

(d) 混成競技資格審査用紙

(e) 申し込み完了の控え(コピー可) ※川崎地区以外

※混成競技申込者は(b)の個人申込書は必要ありません。

④参加料 一人1種目1000円 リレー1種目1000円を申し込みと同時に振り込むこと。

※川崎地区のみ現金書留で納入

⑤申込は、申し込み書類・返信用封筒を同封のうえ、郵送のこと。

※中地区は返信用封筒について、別紙要領で連絡あり。

※横浜地区はWEBサイトでの申し込みに変更となります。★別紙資料を確認してください。

(注) 横浜・中・西地区の参加料は振込みで行う。

(横浜) 口座番号 6079824 横浜銀行 港北ニュータウン北支店(379)

口座名 横浜地区高体連 陸上専門部 委員長 岡本克己

(中) 口座番号 0205774 かながわ信用金庫大津支店(023)

口座名 中地区陸上専門部

(西) 口座番号 6105939 横浜銀行 愛川支店(432)

口座名 高体連陸上専門部(西)委員長 小林道徳

10 その他 ①選手番号は令和2年度の登録番号とする。申込書類 a, b の登録番号欄に記入すること。

②ナンバーカードは白地の布(横24cm固定×縦14~20cm)に黒字(縦10cm)で登録番号を記入したものを胸部・背部に着ける。(別紙の数字サンプル参照)

③棒高跳用のポールは各学校持参のものを、検査を受けたうえで使用してもよい。投てき用具は競技場備え付けのものを使用する。ただし、指定時間までに個人物を検査のうえ使用出来る。検査を通じた用具は競技場用具と同じ扱いとする。

④競技場は全天候型である。ピンの長さは9mm以下、ただし走高跳・やり投は12mm以下。走路の保全と競技者の安全のために競技規則143条を参照。

⑤男三段跳は12mピット、女三段跳は9mピットを使用する。

⑥競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者が行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること

⑦参加校は、補助員を1名以上必ず出席させること。

⑧前年度(第61回大会)に優勝杯を授与された学校は、9月19日(土)競技開始までに本部に返還すること。

⑨地区予選会のプログラム編成は、横浜地区 8月19日(水)、川崎・西・中地区は 8月26日に各地区専門委員で行う。(県大会のプロ編成は9月9日(水)(県立横浜平沼高校 予定)

⑩申し込み書類(一覧表、個人表)は高体連専門部規定のもの(3月の顧問総会時に配布)を使用する。

⑪リレー競技・混成競技を除く各種目上位8位までの入賞者はその種目に限り2021年度の神奈川県高等学校総合体育大会(県大会)の出場権を、地区予選を経ずに得られる。

(県大会エントリー方法等については別に定める。)

⑫競技日程の必要な学校は返信用封筒(94円切手を貼った長3サイズ)を同封すること。

⑬本大会の成績により10月24日~10月25日に群馬県立敷島公園陸上競技場(正田醤油スタジアム群馬)で行われる関東選抜大会に各種目3名(リレーは3チーム)を推薦する(混成競技は除く)。

申し込みは 9月30日(水) 県立横浜平沼高校(予定)

《県大会競技日程》

- 第一日目 男女400m予・準・決、男1500m予・決、女1500m予、男3000mSC予
女5000mW決、男女4×100mR予
女走高跳、男棒高跳、男走幅跳、男ハンマー投(6.000kg)、女ハンマー投(4.000kg)、8種前半、
- 第二日目 男女100m予・準・決、男400mH(0.914m/35.0m)予・決、女400mH(0.762m/35.0m)予・決
女1500m・決、男3000mSC決、男女4×100mR決
女棒高跳、女走幅跳、男砲丸投(6.000kg)、女砲丸投(4.000kg)、8種後半、
- 第三日目 男女200m予・準・決、男女800m予・準、女3000m予、男5000m予
男5000mW決、男女4×400mR予
男走高跳、女三段跳、男やり投(0.800kg)、女やり投(0.600kg)、7種前半
- 第四日目 男女800m決、女3000m決、男5000m決、男110mH(1.067m/9.14m)予・準・決
女100mH予・準・決、男女4×400mR決
男三段跳、男円盤投(1.750kg)、女円盤投(1.000kg)、7種後半

混成競技の資格審査について

《混成競技標準記録》

| 男子(八種) | | 女子(七種) | |
|--------|-------------|--------|-------------|
| 総合得点 | 3600点 | 総合得点 | 2600点 |
| 100m | 12.44(12.2) | 200m | 28.94(28.7) |
| 400m | 55.14(55.0) | 800m | 2.50.00 |
| 1500m | 5.05.00 | 100mH | 19.24(19.0) |
| 110mH | 18.44(18.2) | 走高跳 | 1m30 |
| 走高跳 | 1m60 | 走幅跳 | 4m30 |
| 走幅跳 | 5m70 | 砲丸投 | 7m50 |
| 砲丸投 | 8m50 | やり投 | 23m00 |
| やり投 | 35m00 | | |

- ◆ 各種目の標準記録(得点)の有効期間は、令和元年4月1日～**令和2年7月22日**までに記録した公認記録とする。
- ◆ **事前に次の順番で参加資格審査と選考を行い24名が直接県大会に出場できる。**
 - ①一次審査として8種・7種ともに**総合得点をクリアした競技者。**
 - ②二次審査として8種・7種ともに**3種目以上標準記録を上回る競技者。**
 - ③三次審査として8種・7種ともに**2種目の記録を得点化**し、その合計得点の上位の競技者。
- ◆ 申し込みが24人を超えた場合は次のように選考する。
 - ①一次選考で24人を超えた場合は総合得点の上位の者から24人が県大会に出場できる。
 - ②二次選考で24人を超えた場合は標準記録を超えている3種目を得点化し、その合計得点が上位のものから県大会に出場できる。
 - ③三次選考で24人を超えた場合は2種目の記録を得点化して、その合計得点が上位のものから県大会に出場できる。
- ◆ 各種目とも標準記録をクリアした記録、大会名、期日を混成競技資格審査用紙に必ず記入すること。また、100m、200m、100mH、110mH、走幅跳の各種目の記録については風力を記入すること。
- ◆ 走高跳は標準記録をクリアしている、していないにかかわらず記録を記入すること。公認記録がない場合は参考記録を記入すること。その際、記録の後に(参考)と記入。
- ◆ **事前資格審査は専用の「混成競技資格審査用紙のコピー」を県立金沢総合高校 片野まで郵送(速達等)で送ること。7月17日(金)～7月23日(木)必着**
〒236-0051 横浜市金沢区富岡東6-34-1 県立金沢総合高校 片野敦士 宛
※「混成競技資格審査申請用紙は25年度に書式変更していますので必ず確認下すること。」
- ◆ **資格審査後、県大会出場可否の連絡をしますので、出場が確定した場合は、「混成競技資格審査用紙の原本を申し込み書類と同封すること。」**